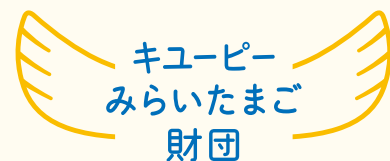


こども食堂や食育支援の取り組みが全国各地に広がっています。
心とからだの成長に寄り添って、食体験を軸にした活動を行う
地域の居場所づくりを考えてみませんか。

■主催 公益財団法人 キューピーみらいたまご財団



地域の居場所 づくりサミット

助成公募説明会・活動紹介
～新型コロナに負けない居場所づくり支援～
オンラインイベント

2020. 6.13 (土) 15:00～16:40

▶ 第1部 | キューピーみらいたまご財団
助成事業説明会・活動報告会

▶ 第2部 | 食の居場所づくり講座

オンライン
イベント

参加費
無料

先着100名
申し込み制

【申込み/先着100名】 電話又は下記ホームページより申し込みフォームにおすすみください。

TEL. 03-5426-2547

申し込み <http://www.mow.jp>

(受付平日10～17時)

■共催 一般社団法人 全国食支援活動協力会

15:00~15:35

1

キューピーみらいたまご財団 助成事業説明会・活動報告会

キューピーみらいたまご財団では、食育活動および子どもの貧困対策などに取り組む団体への寄付を中心とした助成活動を行っています。これまで186団体へ7,651万円の助成を行いました。サミットでは、2021年度の助成事業に関する最新情報をお伝えします。

食育活動への助成

食を通じた居場所づくり支援
(子どもの貧困対策)

【活動報告】 ※動画配信



NPO フリースクール僕んち (東京)

申請事業名: プログラムA「食べる」を身につけるアウトドア講座

団体概要: 1994年から、世田谷区「羽根木プレーパーク」近隣で活動。不登校を選んでも責めず認められ、「自分だけじゃない」と孤立感から抜け出せ、自分の権利を実現する場であり続けたいです。主に平日、10人前後の子が、好きな時に来て、やりたい事をしています。全ては、ミーティングで決めます。遊び=学びです!



竹園土曜ひろば (茨城)

申請事業名: プログラムB こども食堂スタートアップ助成金

つくば市の市民講座「貧困の連鎖を断ちきろう! ~私たちにできることってなんだろう~」受講生有志により2018年7月に発足。市中心部が抱える諸問題を包括し「多世代交流」「多文化共生」「共食を通じた子どもの成長支援」を目的に、子育て・子離れ・シニア世代が運営。月に一度のランチ交流会を中心とした「現代の井戸端」づくりを進めています。

15:35~16:40

2

食の居場所づくり講座

新型コロナウイルス流行における食支援活動の現状と課題について

【課題提起】 新型コロナウイルス流行における食支援活動調査より

一社) 全国食支援活動協力会 専務理事 平野 覚治

【事例紹介】 新型コロナウイルス発生による休校や長期休暇期間中の子どもへの「食」と「見守り」

一社) ともしび at だんだん 代表理事 近藤 博子さん

【講話】 子どもの食と遊び(仮)

NPO 法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之さん



1960年生まれ。86年から子どもや若者の居場所づくりに関わり、91年に川崎市高津区で「フリースペースたまりば」を開く。2003年、同区の子ども夢パーク内に「フリースペースえん」を開設し、06年からは指定管理者として夢パーク全体の運営管理を行っている。文部科学省「フリースクール等に関する検討会議」委員などを務める。早稲田大学、神奈川大学非常勤講師。

【対談・質疑応答】 コロナ禍およびアフターコロナの子どもの居場所支援に向けて (仮)

まとめ

東京ボランティア・市民活動センター 所長 山崎 美貴子さん

食を通して育む” 未来を生きる力”